

感動・創造都市

～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～

広報



とわだ

12

No. 134

2013

プロの熱戦、観客を魅了

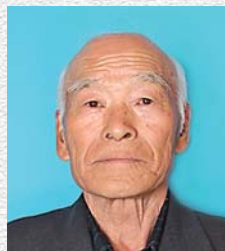
11月16・17日の2日間、市総合体育センターで日本プロバスケットボール (bj) リーグの青森ワッツ (青) 対 富山グラウジーズ (白) の試合が行われました。2日間で3,058人の観客が会場に詰め掛け、目の前で繰り広げられる両チームの白熱した攻防に大きな声援を送りました。

目次

秋の叙勲・危険業務従事者叙勲	2
平成24年度財務状況	4
人事行政の運営などの状況	6
のうぎょうと農業委員会	10
第44回十和田市民文化祭	24

おめでとうございます

秋の叙勲・危険業務従事者叙勲



瑞宝単光章

久保 敏

72歳・赤沼字下平
農林水産業務功労
元農林水産技官



瑞宝単光章

川村 慎一

70歳・法量字川口下
消防功労
元十和田市
消防団副団長



瑞宝双光章

斗澤 俊明

78歳・西十四番町
社会福祉功労
救護施設「まことホーム」寮長

叙勲

長年の功績がたたえられ、次のかたがたが秋の叙勲・危険業務従事者叙勲を受章されました。



瑞宝単光章

堀田 厚男

65歳・洞内字杉ノ沢
防衛功労
元准空尉



瑞宝双光章

三浦 邦夫

67歳・西十三番町
消防功労
元十和田地域広域事務組合消防司令長



瑞宝双光章

杉山 幸雄

72歳・東二十四番町
警察功労
元県警部

危険業務従事者叙勲

市役所からのお知らせ

よりよい除雪をみんなの力で実現しよう！

☎土木課維持係 ☎6730

市では、市民・市・除雪業者の協働による除雪を推進しています。市民の皆さまには、守らなければならないこと、協力できることをお願いします。共に力を合わせて、快適な冬道を目指しましょう。

市民の皆さまが守ること

- 1 道路への雪出しはやめましょう！
- 2 路上駐車はやめましょう！
- 3 屋根雪が道路に落ちないように、対策を行いましょう！
- 4 除雪後の間口寄せ雪は各家庭で行いましょう！

『まごころ除雪事業』を実施します

除雪が困難な世帯に対し、市が除雪を支援します

対象 高齢者、身体障害者および児童などのみで構成され、自らが除雪することが困難な非課税世帯

実施内容 間口から玄関先までの簡易な除雪

申込方法 12月13日(金)までに土木課へ利用申請書を提出してください

❖ 除雪ボランティアからのお願い ❖



東本金崎町内会
歩道除雪ボランティア
代表 さかがみけんや 坂上健哉 さん

北園小学校区の通学路を中心に歩道除雪ボランティアを行っています。住宅や車庫からの屋根雪の落下は、子どもたちにとって大変危険で除雪の支障にもなります。屋根雪が歩道に落下しないようにお願いします。



※平成24年12月～25年3月の市内水道業者による水道凍結対応件数

昨冬の市内水道凍結件数…**623件!**

水道管の凍結にご注意ください!



気温が氷点下になると水道管の水が凍り、水が出なくなったり破裂したりする恐れがあります。天気情報などに注意しながら水道管を凍結させないようにしましょう。管理課業務係 ☎ 4515

❁ 凍結を防ぐには…

就寝前や留守のときは、元栓（水抜栓・不凍結水栓）を完全に閉め、蛇口を解放して水抜きをします。瞬間湯沸器などボイラーの器具類やトイレの排水管も忘れないようにしましょう。

水抜栓・不凍結水栓のハンドルは、確実に全開または全閉しないと水抜き口から漏水することがあります。

また、蛇口にホースなどを接続したままでは、水抜きしても凍結する場合があります。

❁ 水道（給水装置）の維持管理をしましょう

配水管から各家庭に引き込みをしている給水管や蛇口などの給水装置（メーターは除く）は、使用するかたの大切な財産です。給水装置は、使用者ご自身で維持管理しましょう。

❁ 万が一、凍結したら…

凍結（漏水）などにより修理が必要なときは、「**十和田市指定給水装置工事事業者**」（下記参照）に直接依頼してください。

※水道メーターから各家庭につながっている水道管の修理については各個人の負担となります。

年末年始は業者も休業しますのでご注意ください

※灯油タンクからの油漏れなどが原因で水道水から油臭がする場合があります。直すには費用が掛かりますので、ご注意ください。

※水道メーターはメーターボックスが浅いと凍結破損する場合があります。寒い日には発泡スチロールをボックス内に入れるのが効果的です。春になったら発泡スチロールは取り除いてください。

■十和田市指定給水装置工事事業者（10月末現在）

市内業者

県内業者

県外業者

事業者名	電話番号
(有)赤坂推建工業	24-2147
アシスト・イズミ	25-3550
漆館建設(株)	23-3834
オオクボ設備	22-7565
(株)大阪	27-3124
(株)大竹電化センター	23-2302
(株)オキタ工業	23-6840
上北重車輛(株)	22-7727
(株)上坂水道工業	23-1205
管設備工業(株)	23-4887
北日本管工業(株)	23-2119
県南環境保全センター(株)	22-2061
(有)県南設備工業	22-6204
桜田設備工業(株)	23-3889
ササキ石油販売(株)	72-2026
(有)佐野水道設備	23-3603
佐義建設工業(株)	23-4773
(有)三豊設備工業	22-1760
(株)三本木水道設備	22-0709
三陽テクノサービス(有)	25-1826
白浜水道(株)	23-7164
(株)タナカ設備	22-2231
(有)東北水源工業	22-1113
東北水道設備工業(株)	23-1042
東陽工業(株)	23-6610
友住設備工業(株)	23-1748
(有)十和田浄化槽センター	23-0424
十和田水道設備(株)	23-0002
(株)十和田設備	72-2870
中沢水道設備工業(株)	22-3695
中島設備工業所	23-3844
中正設備	22-6209
中由設備	72-2935

事業者名	電話番号
(株)成田設備	23-1176
南部建設(株)	23-4341
マイタック設備	73-2328
(株)三浦設備工業	23-5398
(有)村中水道設備	72-2652
(有)明水冷暖設備工業	27-2510
よつば水道設備	24-3236
(有)共同設備工業	54-4722
(有)第一水道	53-6234
(有)大栄設備	52-5259
(有)田中水道工業所	53-5953
(有)中野設備	54-2024
(有)西館設備工業	57-4355
(有)日東設備工業	54-2141
(有)丸勝工業	53-4032
石田産業(株)	62-2103
(有)蛭名水道	56-2321
(有)小野寺水道設備工業	55-4789
川尻商会	55-3918
(有)三共設備工業	56-5307
下田水道設備	55-3235
新栄建設(株)	56-4041
(株)シンコー	62-4518
田中土木(株)	62-6501
(有)日研設備	55-4752
東住設	68-4742
(有)日の出設備工業	68-2367
(株)三輪建設	62-6111
(有)吉田設備	55-2516
三興電気工業(株)	0175-64-6831
(有)清水バーナー設備	0175-78-2063
(有)田畑設備工業	0178-52-2898
不二興管工業(株)	0178-56-3231

事業者名	電話番号
(有)松本水道	0178-52-2375
(有)赤坂システム	0178-27-4255
アクア設備(株)	0178-72-1500
(有)栄清工業	0178-35-4830
(株)三久工業	0178-27-6333
三興水道サービス(株)	0178-22-9025
(有)清水住設	0178-35-5614
(有)創水舎	0178-22-9944
(株)平設備	0178-30-1092
(株)テクノワーク	0178-23-5400
(有)浪岡設備工業所	0178-43-3024
(株)南部システム	0178-28-8040
西浦水道建設工業(株)	0178-22-5167
(有)日計設備	0178-31-2880
(有)八戸水洗サービス	0178-43-5155
(有)八戸水道工業所	0178-44-6065
(有)豊水興業	0178-44-6954
(株)ホームクリエ	0178-41-2382
(有)北桜水道建設	0178-82-2106
(株)壬生設備	0178-71-8668
(有)明堂設備工業所	0178-34-1188
(株)リプラス	0178-38-9373
(有)カネタケ	0178-62-5225
村越住設	0178-62-4498
赤平設備工業(株)	017-739-5825
(株)大栄設備工業	017-738-5318
(有)田中管工住設	017-781-4472
(株)三上住宅設備	017-766-2888
山樹産業(株)	017-777-9333
(株)イトウ建材店	0186-35-2096
(株)クラシアン	0120-500-500
(株)コステー鹿角	0186-23-2748
(有)柳澤施設工業	0186-37-3792

平成24年度の財務状況をお知らせします

☎政策財政課財政係 ☎516713

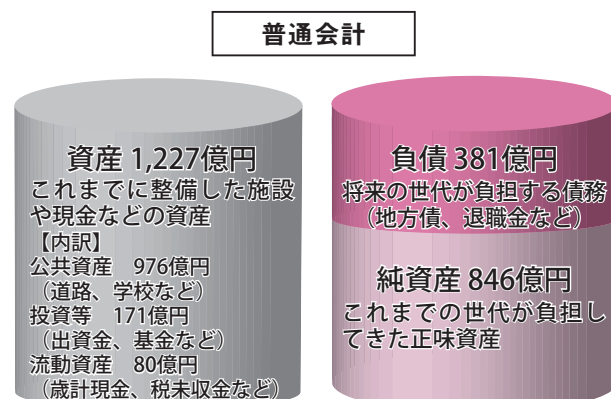
平成24年度の市の財務状況を、「普通会計」および市と関連する団体などを含めた「連結グループ（右図参照）」により作成した財務書類4表（貸借対照表、純資産変動計算書、行政コスト計算書、資金収支計算書）で、お知らせします。なお、詳しい内容は政策財政課窓口にて備え付けの「平成24年度十和田市財務書類報告書」または市ホームページをご覧ください。

市民1人当たりの金額は、住民基本台帳に基づく平成25年3月末日現在の人口64,523人で算出しています。ただし、数値を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

▶財務書類 貸借対照表

市の保有施設、現金などの資産とその資産がどういった財源で調達されたのかを表したものです。資産の状況を左側に、その財源となった負債と純資産を右側に示し、資産＝負債＋純資産と左右が一致し、バランスがとれていることからバランスシートとも呼ばれています。

連結グループ



連結になると



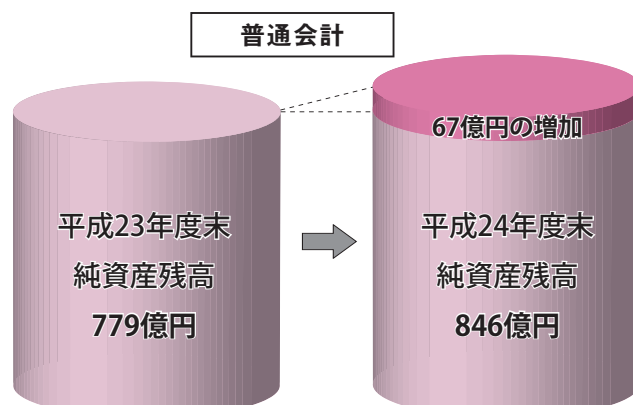
市民1人当たりの資産 約190万2千円
市民1人当たりの負債 約59万円

市民1人当たりの資産 約302万2千円
市民1人当たりの負債 約140万6千円

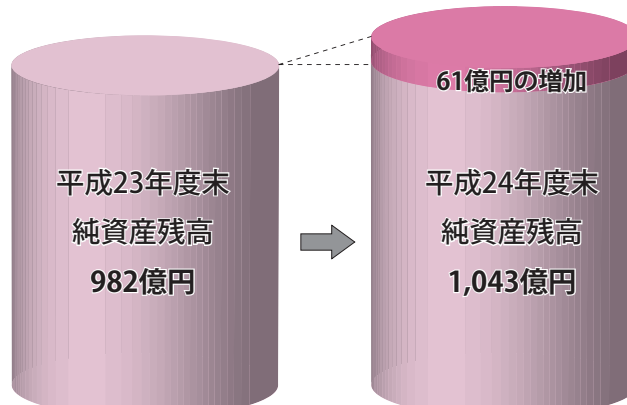
▶財務書類 純資産変動計算書

貸借対照表にある純資産が1年間どのような財源や要因により増減したのかを表したものです。

連結グループ



連結になると



市民1人当たりの純資産残高 約131万1千円

市民1人当たりの純資産残高 約161万6千円

図：連結グループ

【市全体】

普通会計（一般会計から駐車場事業分を除いた会計）

国民健康保険事業特別会計 病院事業会計
後期高齢者医療特別会計 地方卸売市場事業特別会計
介護保険事業特別会計 温泉事業特別会計
水道事業会計 駐車場事業会計
下水道事業会計

【一部事務組合】

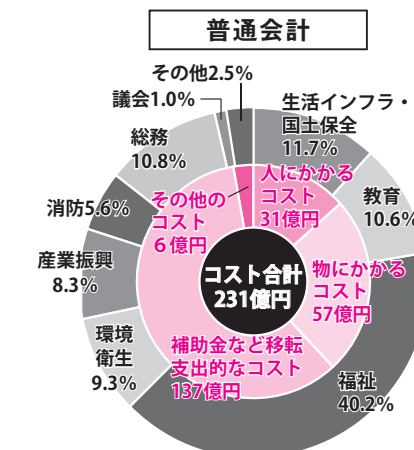
十和田地域広域事務組合 青森県市長会館管理組合
十和田地区環境整備事務組合 青森県市町村職員退職手当組合
十和田地区食肉処理事務組合 青森県後期高齢者医療広域連合
上北地方教育・福祉事務組合 青森県市町村総合事務組合

【関連法人】

一般財団法人十和田湖ふるさと活性化公社
十和田市土地開発公社
一般財団法人十和田市体育協会

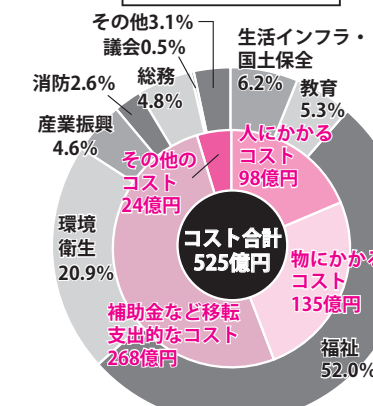
▶財務書類 行政コスト計算書

1年間の行政活動のうち、福祉や教育など、資産形成につながらない行政サービスの提供に係るコストがどのようになっているのかを表したものです。
※内側の円は性質別、外側の円は目的別に分類したものです。



市民1人当たりの行政コスト 約35万8千円

連結グループ



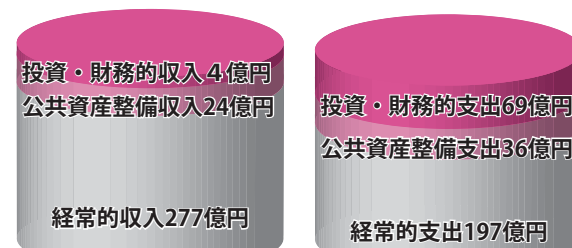
市民1人当たりの行政コスト 約81万4千円

▶財務書類 資金収支計算書

市における1年間の現金の流れに着目し、収入と支出を性質ごとに区分することで、どのような行政活動にどの程度の資金が必要になっているのかを表したものです。

連結グループ 平成24年度は現金2億円の増

普通会計 平成24年度は現金3億円の増



収入合計 305億円

支出合計 302億円

連結になると



収入合計 610億円

支出合計 608億円

人事行政の運営などの状況について公表します

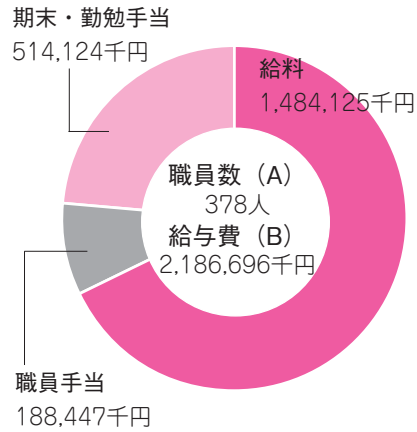
平成24年度（平成25年4月1日現在含む）における職員の給与や任免および職員数、勤務時間その他のほかの勤務条件、服務などを「十和田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づいて公表します。詳細は市ホームページをご覧ください。

☎人事課人事研修係 ☎6705

1 給与の状況

(1) 給与費の状況

（平成24年度普通会計決算より）



1人当たりの給与費 (B/A) 5,784千円

※参考 23年度1人当たりの給与費 5,914千円
注) 職員手当には退職手当を含みません。

(2) 平均給料月額および平均年齢の状況

一般行政職（平成24年4月1日現在）

職種	平均給料月額	平均年齢
市	322,126円	43.5歳
青森県	339,300円	43.6歳
国	329,917円	42.8歳

(3) 初任給の状況

（平成24年4月1日現在）

区分	大学卒	高校卒
一般行政職	172,200円	140,100円

(4) 経験年数別・学歴別平均給料月額

（平成24年4月1日現在）

経験年数	一般行政職	
	大学卒	高校卒
7年以上 10年未満	237,400円	194,700円
10年以上 15年未満	263,800円	223,100円
15年以上 20年未満	310,000円	284,000円

(5) 職員手当の状況

① 期末手当・勤勉手当

（平成24年度支給割合）

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.675月分
12月期	1.275月分	0.675月分
合計	2.50月分	1.35月分

注) 職制上の段階、職務の級などによる加算措置があります。

② 退職手当（支給率）

区分	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度	59.28月分	59.28月分

・その他の加算措置
定年前早期退職特例措置（2%~20%加算）
・1人当たり平均支給額…22,144千円

注) ・退職手当の支給率は、青森県市町村職員退職手当組合退職手当条例の規定によるものです。
・退職手当の1人当たり平均支給額は、平成24年度に退職した全職種にかかる職員に支給された平均額です。
・退職手当の支給率は、平成24年4月1日現在のものです。

③ 扶養手当

配偶者	13,000円
配偶者以外1人目	6,500円
・配偶者がいる場合	6,500円
・配偶者がいない場合	11,000円
2人目以上1人につき	6,500円
16歳から22歳までの子がいる場合 子1人につき	5,000円

④ 居住手当

借家、借間の支給限度額	27,000円
-------------	---------

⑤ 通勤手当

バス定期など利用者の支給限度額	55,000円
自動車など利用者の支給額	55,000円
使用距離（2km以上）に応じ	2,000円~24,500円

⑥ 寒冷地手当

世帯主で扶養親族のある職員	17,800円
世帯主で扶養親族のない職員	10,200円
その他の職員	7,360円

注) 11月から翌年3月までの支給月額です。

⑦ 特殊勤務手当（平成24年度一般会計決算）

職員全体に占める手当支給職員の割合	9.5%
支給実績	290千円
手当の種類	6種類
主な手当	①福祉業務手当 ②用地取得交渉手当 ③市税徴収手当など

注) 医師を除く。

⑧ 時間外勤務手当（平成24年度一般会計決算）

支給総額	58,760千円
職員1人当たり平均支給年額	177千円

(6) 特別職の報酬などの状況

（平成24年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額	期末手当
市長	688,800円	平成24年度の割合 6月期1.225月分 12月期1.275月分 計 2.50月分
副市長	630,000円	
教育長	567,900円	
病院事業管理者	621,000円	
議長	450,000円	
副議長	391,500円	
議員	362,000円	

注) 給料・報酬月額、期末手当の支給割合は減額後のものです。

平成24年度人件費抑制の状況

▶ 特別職などの期末手当は0.35月分を減額。また、市長は20%、副市長、教育長および病院事業管理者は10%の給料を減額。

▶ 一般職員は37~41.5%の管理職手当を減額

2 任免および職員数に関する状況

(1) 任免の状況（平成24年度）

採用者45人（試験採用34人、その他医師など11人）
退職者50人（定年19人、自己都合など31人）

(2) 職員数に関する状況

① 職員数の推移

（各年4月1日現在 単位：人）

区分	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
下記以外	職員数	411	390	383	379	364
	増減		▲21	▲7	▲4	▲15
国保・介護市場・上下水道	職員数	70	69	71	71	69
	増減		▲1	2	0	▲2
市立中央病院	職員数	374	380	386	393	402
	増減		6	6	7	9
合計	職員数	855	839	840	843	835
	増減		▲16	1	3	▲8

※第一次行政改革開始時（平成17年）から職員数は112人の減となっています。

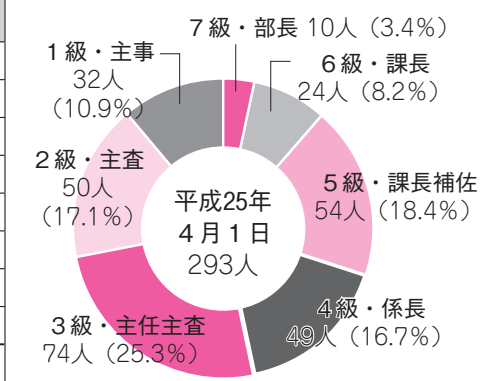
② 職種別職員数（単位：人）

職種	平成25年 4月1日現在	
一般行政職	293	
税務職	42	
医師職（十和田湖診療所）	1	
看護・保健職	21	
企業職	上下水道	37
	病院	402
技能労務職	29	
教育職	9	
合計	834	

注) 地方公務員給与実態調査に基づくため①職員数の推移と教育長1人分の差があります。

③ 一般行政職の級別職員数

（平成25年4月1日現在）



注) 職名はそれぞれの級に該当する代表的なものです。

3 分限および懲戒処分の状況

（平成24年度）

(1) 分限処分の状況

病気による分限 6件

(2) 懲戒処分の状況

・減給 2件（道路交通法違反、服務違反）
・停職 1件（非行関係）
・免職 1件（非行関係）

4 勤務時間その他の勤務条件の状況

（平成25年4月1日現在）

(1) 一般職員の1週間の勤務時間

①勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで
②休憩時間 午後零時から1時まで
③休日 土・日曜日

5 服務の状況（平成24年度）

(1) 服務規律の遵守

職員研修や文書通知などにより、周知徹底を図り、綱紀の肅正および服務規律の徹底に努めています。

(2) 営利企業等従事許可の新規届け出

39件（統計調査員、町内会活動など）

6 研修および勤務成績の評定の状況（平成24年度）

(1) 職員研修（単位：人）

区分	研修名	参加者数	
一般研修	新採用研修 新任監督者研修 庁内研修 人事評価者訓練研修 接客研修	359	
	メンタルヘルス研修など		
	青森県自治研修所研修 東北自治研修所研修 市町村職員中央研修所研修 電源地域振興センター研修など		176

(2) 勤務成績の評定の状況

職員の勤務成績について評定し、その評価結果に基づき、適正な人事管理を行うため、原則として年1回全職員を対象に行っています。

7 福祉および利益の保護の状況（平成24年度）

(1) 健康診断などの状況

健康診断、産業医による面談などを実施しました。

(2) 職員互助会の状況

十和田市職員互助会が実施する福利厚生事業に対する補助金は交付していません。

(3) 公務災害補償の認定状況

・公務災害 3件
・通勤災害 1件

(4) 給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況

該当事案はありません。



EVENT

"おいしい十和田"大試食販売会
「とわだ地産地消フェスタ」開催

十和田産品を市民の皆さんに紹介し、十和田の良さを再発見するイベントです。

米粉料理コンクール審査会や市内高校生による米粉作品試食会など多彩な催しを行いますので、お誘い合わせの上、ご来場ください！



米粉入りごぼううどん

とき 12月7日(土) 午前10時～午後1時

ところ 十和田富士屋グランドホール

内容 ▶十和田産品の試食・販売コーナー

- ▶米粉アイデア料理コンクール「米-1グランプリ」公開最終審査会
- ▶三本木農業高校&三本木高校 プレゼンツ～米粉作品試食会～
- ▶とわだ米粉サポーターによる米粉活用法伝授
- ▶地産地消活動PRコーナー

十和田ふぁみりーずも登場♪



募集

6次産業化促進支援事業に係る勉強会

6次産業化に取り組んでいるかたや興味のあるかたを対象に、勉強会を開催します。

	とき	内容
第1回	12月9日(月)	▶6次産業化とは ▶アイデアの出し方 ▶顧客のニーズ、ウォンツを探る ▶商品開発の動向 など
第2回	平成26年 1月17日(金)	▶チャンネル別の動向を知る ▶ビジネスをデザインする ▶商品仕様書の書き方のコツ ▶価格設定のコツ など
第3回	平成26年 2月17日(月)	▶POPの書き方のコツ ▶プレスリリースの書き方のコツ ▶地域ブランドを考える など

時間 午後2時～5時

ところ 市役所 (第1・3回は新館4階会議室、第2回は新館5階会議室)

講師 国産(株) 代表取締役 影山 恭英 氏

☎とわだ産品販売戦略課 ☎ 516746

TOPIC

塩焼きや試験メニューの販売など
十和田湖ひめます祭りを開催！

11月9・10日の2日間にかけて、十和田湖畔休屋で「十和田湖ひめます祭り」が開催されました。

会場では、十和田湖増殖漁業協同組合が「ひめます汁」を無料で振る舞ったほか、ひめますの塩焼きやカレー、シチューなどの販売、十和田市雇用創造推進協議会の事業により開発されたバーガーやパイなどの試験販売が行われました。

観光に訪れたかたは「十和田湖に来て、貴重なひめますを食べられて嬉しい。おいしかった」と話していました。



ひめます汁の振る舞いには長蛇の列ができました



沖縄でも十和田産品は大人気！
イオン琉球でフェア

11月8日から11日にかけて、沖縄県のイオン琉球で「青森県フェア」が行われ、十和田おいらせミネラル野菜やスタミナ源たれ、十和田美人ごんぼ、十和田バラ焼きなどが出品されました。

10日は、三村申吾青森県知事、小山田市長、竹ヶ原幸光JA十和田おいらせ代表理事組合長や「十和田ふぁみりーず」らが駆け付け、十和田産品をアピールしました。お客様からは、野菜や漬物のおいしさ、源たれの利用の幅の広さ、親しみやすいバラ焼きなどが高く評価されました。



十和田産品がずらりと並び、好評を博しました



「日本一のニンニク産地」を守るために

健康により成分を含む食品として注目を集めるニンニク。青森県全体では全国におけるニンニク収穫量の68%を占め、その約4分の1を占める十和田市は「日本一のニンニク産地」としてテレビ番組にも取り上げられました。十和田市のニンニク生産の努力はこれからも続きます。市が現在行っている種子供給の取り組みをお知らせします。

※数値は農林水産省平成22年統計と青森県上北地域県民局地域農林水産部調べ

十和田市農産物の

トップランナー

白くて大玉、独特の強い旨みのある十和田市のニンニク。これまでの生産と販売の並々ならぬ取り組みの結果、高品質であり収穫量も日本一となりました。ニンニクは紛れもなく、十和田市農産物の主要な作目の一つとなり、全国に出荷されています。

直面する課題

肥^{ひよ}沃な土壌を好み、土づくりにも多くの時間と経費を要しながら、連作(※)は病害発生危険性が生じるといふ難しさがあるニンニクを生産。一度病害が発生すると、そのほ場ではよいニンニクが採れません。近頃県内で報告される病害発生状況にも危機感が高まります。



十和田市のニンニク

米余り現象の対策である減反政策が本格化した昭和45年頃、米に代わる作物として取り組んだのがニンニク栽培の始まりです。

採用された青森県の在来種である「福地ホホワイト」は他に類を見ないほど色が白く、全体の重量があり、糖度も高い非常に優秀な品種ですが、やせた土地では育ちません。

それを克服するための一つとして、青森県の取り組みにより「マルチ栽培」を導入し、玉が大きく育つようになりました。

現在では「福地ホホワイト」をさらに改良した「白玉王(しらたまおう)」が多く作付けされています。

生産者らによる土壌改良などの懸命の努力が実を結び、市内での作付けが定着し、機械化も徐々に進んで、県内での収穫量がついに1位となりました。

ニンニクはニンニクそのものの1片を種子とします。現在、優良種子が高価であり供給量も限られていることから、生産者は購入した種子から自分で収穫したニンニクを、数年にわたって代々次回の作付けに用います。このことは、種が持つ優秀な性質が低減する恐れが生じ、玉が小さくなるなど生産量と品質の低下を招きます。

これらを防ぐためには、優良種子を定期的に購入し「種子更新」を進めることが必要ですが、コストの増大につながり生産者にとっては大きな負担となります。※「連作」とは同じほ場に、同じ作物の作付を繰り返すこと

品質を維持する

新たな取り組み

そこで、市では今年度から十和田おいらせ農業協同組合に補助を行い、優良種子の供給量を増加させ、生産者が割安で購入できる取り組みを開始しました。

これにより平成27年から29年までの間、ニンニクの優良種子が従来の17万5千球から23万5千球に増加供給されることになりました。十分な種子の供給量を確保し、割安で購入できる状況をつくることで、生産者の種子更新する期間が短縮し、ひいては

1片を種子として1つつつ穴に植えていきます



機械による植え付けの様子。うねにマルチ資材と呼ばれるフィルムを使用して植え付けることにより、温度を保ち、肥料が抜け出さない効果があります。

十和田市産ニンニクの品質維持と生産量の増加につながると期待しています。

守る努力

安全・安心はもちろんのこと、高品質のニンニクを多くの人々へ供給できる十和田市のニンニク生産力。これを超えるにはたゆまぬ努力が必要です。

市では「日本一のニンニク産地」として一層の取り組みを進めます。

皆さん、今日も地元が誇るおいしいニンニクを食卓にいかがですか？

問 農林畜産課 ☎6741

のうぎょうと農業委員会

第22号

編集
十和田市農業委員会
☎516740

来年は農業委員の選挙の年です

農業委員会委員選挙人名簿の

登録申請書提出を忘れずに！

農業委員会委員選挙人名簿は農家の申請によって作成されています。この選挙人名簿に登録されていないと、農業委員選挙の権利がありません。期日までに忘れずに申請しましょう。

●申請書の送付

12月27日頃までに、各農家へ郵送します。申請書が郵送されない場合はご連絡ください。

●選挙資格（全要件を満たすかた）

- ▼平成6年4月1日以前に生まれたかた
- ▼平成26年1月1日現在で市内に住所を有するかた
- ▼10a以上の農地を耕作しているかた、および同居の配偶者

または親族で、年間おむね60日以上農業に従事しているかた

●提出期限

平成26年1月10日(金)必着
※休日市役所の日直が受け付けします。

●提出先

市役所新館4階農業委員会事務局または十和田湖支所市民生活係 ※郵送可。

家族経営協定調印式が行われました

8月22日、市役所で家族経営協定調印式が行われました。今回は、深持の佐々木久子さんご家族と中野渡春雄さんご夫妻、立崎の立崎義美さんご夫妻、八斗沢の斗沢亮一さんご夫妻の4組が調印されました。



今回調印された皆さん

家族経営協定は、仕事と生活の区別が曖昧になりがちな農業経営において、労働時間や役割分担・報酬・休日などについて、家族でルールを決めることにより、生きがいと働きやすい環境づくりのために締結するものです。これまで締結されたかたは、自分の役割や責任、給料が分かり、配偶者や後継者が農業に生きがいを持てるようになったと話しています。

国内農業視察研修報告

他農業委員会や先進地事例などを研修し、本市農業の発展に寄与することを目的に、農業委員など10人が8月26日から28日までの3日間、北海道旭川地方を研修しました。



小川正孝委員

旭川市は人口34万人、道内第二の都市です。北海道は梅

雨がないので、米作りに適しており、特に旭川市は道内有数の稲作地帯です。25年産の作付割合は「さらら397」が34%に対し、青森県にはない特A米の「ななつぼし」41%、「ゆめぴりか」17%と二枚看板の作付けが急激に伸びています。全国的に人気の北海道米ですが、農業ばかりではなく総合病院まで経営する巨大商社ホクレンの経済力と政治力を痛感しました。

反面、農業先進地である北海道でも農業従事者の高齢化と後継者不足が深刻な問題であり、全国同様の課題を抱えています。



菅米地一委員

大規模稲作農家の佐野さんは、稲作29ヘクタールをは

じめ35ヘクタールを妻と二人で耕作しています。ほ場は自宅から2km圏に集約され、自宅から見渡せる範囲というだけあって、作業効率が優れています。特別栽培米「ゆめぴりか」はホクレンの一元集荷で、厳しい肥培基準があり、栽培が非常に難しいが、消費者が求める美味しい低たんぱく質の米のため、徐々に増やしたいそうです。寒くても特A米が2品種もある北海道農家がうらやましく、青森県も早くなんとかしてほしいものです。

谷口農場は、6次産業を実践している法人で、正社員21人を雇用し、約54ヘクタールの農地に自社ブランド米「雪の舞」やトマトを栽培し、ジュースなどを加工・販売し、年間売上は約3億5千万円です。今人

【視察研修先】

- ◆旭川市農業委員会
- ◆旭正地区稲作協議会長 佐野彰俊氏ほ場（旭川市）
- ◆(株)谷口農場（旭川市）
- ◆スガノ農機(株)「土の館」(上富良野町)



谷口農場の石碑前にて

気の旭山動物園への出店ほかイトーヨーカ堂や首都圏百貨店への納品、ネット販売に力を入れています。私達を案内してくれた同社の五木田さんは、千葉県松戸市出身ですが、10年程前に北里大学生物環境学科を卒業し、この地で活躍されていました。

途中、道の駅にて、話題の特A米「ゆめぴりか」(5kg 2500円)を購入し、帰って食してみました。(正直、自分が栽培した「まつしぐら」の方が美味しい！)

農地利用状況調査を実施しました

9月2日から5日までの4日間、市内農地の利用状況調査と遊休農地確認などのため、農地パトロールを実施しました。昨年度末で40・4ヘクタールあった遊休農地のうち13・9ヘクタールが解消されましたが、新たに3・6ヘクタールが発見されました。

遊休農地は、病害虫の発生や不法投棄の温床となり、その農地ばかりでなく近隣農地へ悪影響を及ぼし、農地の持つ多面的機能の喪失にもつながります。自分で耕作できないかたや、農地を貸したいかたなどは、お気軽に農業委員会へご相談ください。



市内農地を調査する農業委員

みんな
出かけよう

ぐるっとNAVI ~上十三・十和田湖広域定住自立圏情報~



今月号から、上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

となみウィンターファンタジー ～オープニングイベント～

イルミネーションの点灯や冬花火の打ち上げなど。

とき 12月7日(土)

午前11時～午後7時

ところ 道の駅みさわ斗南藩記念観光村

※イルミネーションは12月7日から25日の午後4時から

6時まで点灯します。

問三沢市先人記念館 ☎03009

ニューイヤー・フレッシュコンサート

三沢市出身音大生と音大卒業生によるクラシックコンサート。

とき 平成26年1月5日(日)

午後3時～

ところ 三沢市公会堂

問三沢市中央公民館 ☎038711

七戸町

大正天皇と七戸町ゆかりの馬車 高等官馬車展示

とき 12月1日(日)～

平成26年3月31日(月)

ところ 七戸町観光交流センター

問七戸町商工観光課 ☎062137

おいらせ町

トキメキ街コンinおいらせ

対象 20～40歳の未婚のかた

とき 12月7日(土)午後5時30分～

ところ イオンモール下田

会費 男性5,000円・女性3,000円

※定員になり次第受け付け終了します。

問おいらせ町総務課 ☎0178-56-2166

横浜町

横浜なまこフェア

とき 12月1日(日)～15日(日)

ところ・問

▶道の駅よこはま菜の花プラザ
☎0175-78-6687

▶トラベルプラザ・サンシャイン
☎0175-78-2080

秋田県小坂町

クリスマスマーケットin小坂

グリューワインやドイツビールなどの販売、ライトアップなど。

とき 12月7・14・21日(土)・24日(火)

午後5時～8時

ところ 明治百年通り(天使館ほか周辺施設)

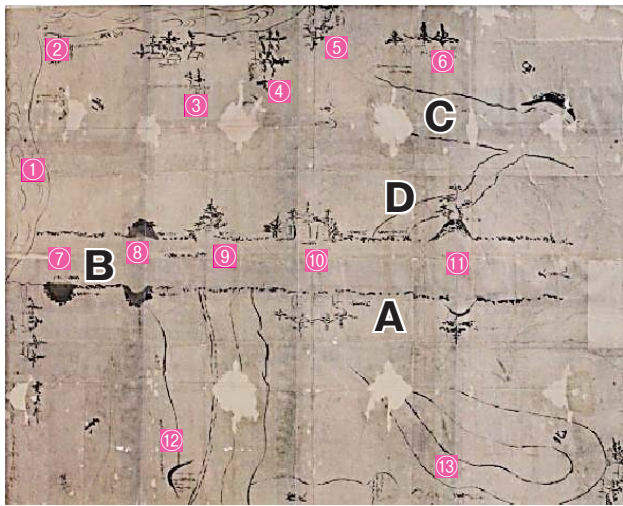
問小坂町役場産業課観光商工班
☎0186-29-3908

とわだの文化財 11 ~十和田市の文化財を紹介するコーナーです 問スポーツ・生涯学習課 ☎2313

十和田市指定文化財

かんぶんさんぼんぎむらえず 「寛文三本木村絵図」

「寛文三本木村絵図」は寛文5年(1665年)、今から348年前に作成されたものである。この村絵図は県内でも極めて古く、貴重なものである。



①奥入瀬川②白上村③白山大明神④中振村⑤赤沼村⑥晴山村⑦一本木古森⑧南のにもり⑨蒼前林(現稲荷)⑩三本木(元町)⑪北のにもり⑫ものものもり⑬八斗沢村

左図「寛文三本木村絵図」は寛文5年4月藩命によって、五戸・七戸両代官所立合の下で村境を定めるため作成された。縦83cm、横102cmの村絵図である。

この絵図は市内の櫻田家が所蔵し、市指定文化財第13号として平成10年6月19日指定された。

以下、総面積20km以上に及ぶ三本木村の概要である。

【絵図の境界について略記】

東北境はものみ杜(里の沢)から北の清水杜・絵図A(一本木沢カントリー付近)まで。

東南境はものみ杜から現前稲吉を通り古塚・絵図B(一本木一里塚)、さらに白上の三つ石(稲荷様)まで。

南西境は三つ石から向切田の白山明神社、さらに北へ野中井・絵図C(上平団地近く)まで。

西北境は荷まけ沢・絵図D(間遠地の西の沢)より北へ間遠地沢、さらにそこから南へ1km余り進み東の井戸頭団地近く(一本木沢カントリー付近)まで。

なお、これより古い正保元年(1644年)の「南部領惣絵図」(もりおか歴史文化館所蔵)には、当時の三本木村の年貢の石高数30石余と記載されている。また、絵図の付帯資料によると、本村(元村)、中振、川台(法量地域)を含めて三本木村として成立していた。現在この惣絵図より古いものはない。(文責:市文化財保護協会)

12月の健康カレンダー



● 乳幼児健診

▶ 問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆ 4 か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	10日(火) 12:15~12:45 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆ 1 歳 6 か月児健診 平成24年6月生まれの幼児	11日(水)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆ 2 歳児発達健診 平成23年6月生まれの幼児	19日(木)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆ 3 歳 6 か月児健診 平成22年6月生まれの幼児	17日(火) 12:15~12:45	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は子どもすこやか手帳の「2歳6か月児健診問診票」を使用します。

● 母親教室 ※保育が必要なかたは1週間前までに申し込みください。

対象	持ち物	受付時間	ところ・問い合わせ
妊婦のかた	母子健康手帳	12日(木) 12:30~13:00	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792

● 各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆ 幼児相談 言葉など子どもの発達の心配や子どもへの接し方がわからないなど悩みがある親子	26日(木)10:00~ ※要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆ 思春期相談 思春期の悩みや問題を抱える親子	26日(木)14:00~ ※要予約	
◆ 栄養相談 市内在住のかた	13日(金) 9:30~・13:15~ ※11日(水)まで要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆ もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上のかた、家族	25日(水) 14:00~15:30 ※20日(金)まで要予約	市役所新館3階会議室A 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆ 療育相談 首すわり・おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さん	25日(水)※要予約 継続のかた ▶ 9:30~10:30 新規のかた ▶ 10:30~11:00	上十三保健所 問☎③4261
◆ B型・C型肝炎検査 一般のかた	3日(火)・17日(火) 13:00~14:00 ※要予約	
◆ 精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望するかた	18日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆ 女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みのかた	17日(火) 10:00~10:30	上十三保健所 問☎③8450
◆ エイズに関する相談 一般のかた	3日(火)・17日(火) 13:00~14:00 ※要予約	

● 献血のお知らせ 問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
7日(土)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	
10日(火)	9:30~11:00	北里大学学生ホール前
	12:15~17:00	
23日(月)	9:30~11:45	ホームック(株)十和田店
	13:00~16:00	

麻しん風しん定期予防接種

もう受けましたか？

麻しんと風しんは予防接種が有効です。ただし、十分な効果を得るためには2回の接種を受ける必要があります。接種を2回受けていないかたで、かかったこともないかたは、忘れずに予防接種を受けましょう。

接種期限

- ▶ 1期 (生後12~24月に至るまでのかた)
2歳の誕生日前日まで
- ▶ 2期 (来年度小学校へ入学するかた)
平成26年3月31日まで

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

12月は「けんしん推進強化月間」です

年1回特定健診・がん検診を受けましょう。自分のからだと向き合い、生活習慣を見直すなど健康づくりに役立てましょう。

■ 休日の集団健診もあります！

今年度は12月8日(日)がラストチャンス！

問健康増進課健康管理係☎⑤6790



保健協力員は 地域の子育てサポーター

市から委嘱された保健協力員217人は、地域の健康づくり活動のほか、身近な子育てのサポーターとしても各町内会で活動していたり、乳幼児健診など母子保健事業でも活躍しています。

主な活動内容

■ 乳幼児健診のお手伝い

受付や身体計測の手伝いをしながら、子育て真っ最中の親御さんに子育てのアドバイスをしています。



■ 地域での見守り

子育ての先輩として、子どもたちが健やかに成長し、家族が安心して子育てできるよう地域で声を掛けながら、見守っています。地域の集まりのときなど保健協力員と気軽に話してみませんか？

問健康増進課保健指導係☎⑤6792



市内イベントを随時更新中▶十和田市ブログ「駒の里から」
http://citytowada.exblog.jp/

▶十和田市写真館 http://www.city.towada.lg.jp/youkoso/photo/top.htm

地域に開かれた病院を目指そう 市立中央病院ふれあいまつり

11月10日、市立中央病院で「第1回十和田市立中央病院ふれあいまつり」が開催されました。このイベントは、より地域に開かれた病院づくりを目指すことを目的に同実行委員会（丹野弘晃実行委員長）が行ったものです。まつりでは、頸部エコー・内視鏡手術機器などの体験コーナーや健康・お薬の相談コーナー、糖尿病教室などのブースが開設されたほか、院内見学ツアーなどが行われ、多くのかたで賑わっていました。



血液細胞を覗いてみたり、手軽に体験できるコーナーが設けられました

十和田市子ども劇団20周年 記念公演「たるべの森」

11月10日、市民文化センターで十和田市子ども劇団20周年記念公演「たるべの森」（市教育委員会主催）が開催されました。

「たるべの森」は、十和田湖・宇樽部を舞台にしたオリジナルストーリーで、自然の大切さ、自然との共存を考えさせられる作品です。

出演した劇団員らは日頃の練習の成果を發揮し、終幕後には訪れた観客から大きな拍手が送られていました。



劇団員は小学4年から中学3年生。大人顔負けの演技や息の合ったダンスを披露しました

十和田湖のPRキャラクター 南そボーヤが初お披露目

11月9日に十和田湖畔休屋で行われた「十和田湖ひめます祭り」で、十和田湖のイメージキャラクター「南そボーヤ」の着ぐるみがお披露目となりました。

南そボーヤは平成20年に十和田湖の県境が確定したことに伴い、十和田市と秋田県小坂町の協働で十和田湖の昔話「南祖坊の伝説」から生まれたキャラクターです。

今後、十和田湖畔でのイベントに参加するなど、十和田湖のPR活動を行います。



十和田市のゆるキャラが全員集合しました（写真中央が南そボーヤ）

農業の活性化に向けて 市長が若手農業経営者と懇談

10月30日、市役所で小山田市長と市内若手農業経営者の懇談会が開催されました。

これは、若手農業経営者から今後の農業についての考えを聴いて、施策に生かすことを目的に市が行ったものです。参加者から「市内に野菜の加工場ができないか」「農地を相互に利用する仕組みはできないか」などさまざまな意見が出され、6次産業化や土壌診断、PR方法など多岐にわたって意見交換が行われました。



農業について活発な意見交換が行われました

認知症について正しい知識を 認知症サポーター研修

10月28日、県立十和田西高校（堀米潤校長）で、1年生を対象に「認知証サポーター研修」が開催されました。この研修は、市と十和田湖地区の町内会長などで構成される十和田湖地区高齢者支援ネットワーク会が主催したもので、認知症の原因や認知症のかたへの接し方などについて学びました。参加した米田暖佳さんは「認知症の人たちに偏見を持たないで、その人の気持ちを考えて接していきたいです」と、話しました。



寸劇では、認知症高齢者に扮するかたへの対応にとまどいながらも、思いやりの心を持って接していました

人馬一体となって紅葉の十和田を駆け抜ける 第20回十和田駒フェスタ

10月26・27日の2日間、中央公園緑地などで「第20回十和田駒フェスタ」が開催されました。駒フェスタは平成6年から始まり、今回で20回目の節目を迎えました。

「全日本流鏑馬選手権」には、北海道から広島県まで60人の選手が参加。華やかな衣装を身にまとった騎手が、紅葉に彩られた木々の間を人馬一体となって駆け抜けました。また、乗馬体験ショーや馬車運行などが行われ、訪れたかたがたは馬との触れ合いを楽しみました。



見事に的を射抜くと観客から大きな拍手が送られていました

Pick up

B-1 グランプリin豊川 十和田を全国に発信 十和田バラ焼きゼミナール堂々第2位を獲得

11月9、10日に愛知県豊川市で行われた「第8回ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1 グランプリ in 豊川」において、十和田バラ焼きゼミナールが見事2位のシルバーグランプリを獲得しました。

バラゼミは今回で4回目の出展で、初のベスト3入りを果たしました。

バラゼミのブースでは、十和田西高生25人も参加し、受付や調理などを担当しました。お決まりの「ボンジュール！」「ラビアンローズ！（バラ色の人生を！）」と、来場者に声を掛け、十和田の街自慢を行うなど元気よくブースを盛り上げました。開始から行列も途切れることなく最大1時間待ちとなるなど大盛況でした。

木村長敏学長は「みんなと一丸になって頑張ってきた成果が表れました。これからも、もっと十和田を発信していきたい」と、喜びを話しました。

今回のB-1 グランプリには全国から過去最多の64団体が出展し、2日間で約58万1千人を動員しました。また、ゴールドグランプリは、福島県浪江町の浪江焼麺太国が獲得しました。次回B-1 グランプリは福島県郡山市で開催されます。



1 シルバーグランプリを獲得した十和田バラ焼きゼミナールの皆さん
2 3 十和田西高生の皆さんが元気にブースを盛り上げました

市役所代表

☎(23) 5111
FAX (22) 5100

*お知らせの表記

- 問…問い合わせ先
 - 申…申し込み先
 - HP…ホームページ
- ※費用の記載がないものは無料です。



選挙人名簿の縦覧について

12月2日に登録した市選挙人名簿の縦覧を行います。

縦覧期間 12月3日(火)～7日(土)

午前8時30分～午後5時

縦覧場所 選挙管理委員会事務局

選挙管理委員会事務局

☎(51) 6778

交通遺児援護金を支給します

市では、交通事故によって父または母を失った交通遺児の保護者に援護金を支給します。

対象 平成26年1月1日時点で、義務教育終了前の本市に住所を有する交通遺児の保護者のかた

申込期間 12月2日(月)～平成26年1

月31日(金)

援護金 年額1万5000円

☎まちづくり支援課 ☎(51) 6777

消費税改正に伴うお知らせ

平成26年4月1日から消費税および地方消費税の税率が8%に引き上げられます。

また、総額表示義務について、税込価格であると誤認されないための措置を講じていれば、税込価格による表示をしなくてもよいとする特例が設けられました。

表示例 100円(税抜き)

※詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

☎十和田税務署 ☎(23) 3151

事務事業点検・評価結果を公表します

平成24年度の市教育委員会の事務事業点検・評価を行いました。報告書は、公民館、市民図書館に備え付けていますのでご覧ください。また、市ホームページにも掲載しています。

☎教育総務課 ☎(72) 2305

工業統計調査のお知らせ

平成25年工業統計調査を12月31日時点で実施します。

調査の結果は中小企業施策や地域振興など、

国および地域行政施策のための基礎資料として活用されます。調査対象の事業所には、調査員が伺いますのでご回答をお願いします。

☎政策財政課 ☎(51) 6711



災害時要援護者名簿に登録を

市では、災害のとき自力による避難が困難で、支援を必要とするお年寄りや障害者などを、地域で支えるために、災害時要援護者名簿への登録を勧めています。登録を希望するかたは、市役所へ申請する必要があります。詳しくはお問い合わせください。

☎福祉課 ☎(51) 6718

高齡介護課 ☎(51) 6720

平成25年10月分から年金額が改定されました

平成24年の法律改正により、平成25年10月以降の年金額は、9月までの額に比べ減額となります。

■主な年金額の改定額

年金額の種類	平成25年10月以降	平成25年9月まで
老齢基礎年金(満額)	778,500円	786,500円
障害基礎年金(1級)	973,100円	983,100円
障害基礎年金(2級)	778,500円	786,500円
遺族基礎年金	778,500円	786,500円

※改定後の年金は12月振り込み分(10・11月分)からとなります。金額は12月4日以降に郵送される「年金額改定通知書」でお知らせします。

※厚生年金などの改定については、個々により異なります。改定通知書をご確認ください。

☎八戸年金事務所お客様相談室

☎0178-43-7368

後期高齢者医療制度加入の皆さまへ

■整骨院や接骨院などでは保険証を使えない場合があります

医師や柔道整復師が骨折、脱臼、打撲、捻挫、挫傷(肉離れ)などと診断または判断したときは使えますが、疲労性・慢性的な要因による肩こりや筋肉疲労などでは使えません。施術時には負傷の原因を正確にきちんと伝え、領収書を受け取り大切に保管しましょう。

☎青森県後期高齢者医療広域連合

☎017-721-3821

健康づくりのために健康診査を受けましょう

1年に1回無料で受けられます。生活習慣病で治療中のかたも受診できます(がん検診は一部有料)。

▼集団健診 12月2日(月)～6日(金)、8日(日)まで

▼個別健診 平成26年1月31日(金)まで

☎健康増進課 ☎(51) 6790

■保険料は忘れずに納めましょう。

納期限までに保険料を納めないとお督促料や延滞金を支払う場合があります。また、病院などで医療費を全額負担しなければならぬ場合があります。

納期限までに納めることができない場合はお早めにご相談ください。

☎国民健康保険課 ☎(51) 6752

◆ 年末年始の業務案内 ◆

主な施設の休日		
施設名	休日	問い合わせ先
市役所	12月28日(土)～1月5日(日)	人事課 ☎⑤6705
中央病院		医事課 ☎③5121
中央公民館	12月29日(日)～1月3日(金)	☎③5277
南公民館		☎②4416
東公民館		☎④9000
十和田湖公民館		☎⑦2102
沢田悠学館	12月28日(土)～1月3日(金)	☎⑦2012
市民図書館	12月29日(日)～1月4日(土)	☎③7808
市民の家	12月31日(火)・1月1日(水)	☎④2007
市民文化センター	12月28日(土)～1月4日(土)	☎②5200
市総合体育センター		☎③5555
駒っこランド	12月29日(日)～1月2日(木)	☎⑥2100
現代美術館	12月26日(木)～1月1日(水)	☎⑩1127
ごみ処理施設への直接搬入	12月29日(日)～1月3日(金)	十和田地域広域事務組合 ☎③2654

■市役所

死亡、婚姻などの届け出は、本庁宿直室で受け付けします。

■中央病院

急患は従来どおり救急室で診察します。

■家庭ごみの収集日程

燃えるごみの収集は次のとおりです。
収集日以外のごみを出さないでください。

- ▶月・木の収集地区は、12月30日まで収集
(新年は1月6日から収集開始)
- ▶火・金の収集地区は、12月27日まで収集
(新年は1月3日から収集開始)

※1月の収集日にご注意ください

1月1日、2日は収集が休みとなるため、「燃えないごみ」「資源ごみ」の収集日程が変わります。「平成25年度家庭ごみ収集日程表」でご確認ください。

問まちづくり支援課 ☎⑩6726

■し尿のくみ取りのお申し込みはお早めに

年末はし尿のくみ取りの申し込みが集中します。

年内のくみ取りを希望されるかたは、12月6日(金)までにお申し込みください。

問県南清掃(株) ☎③4351

●土地・家屋の申告 問税務課土地係 ☎⑤6768・家屋係 ☎⑤6769

平成25年中に土地・家屋の状況に変更があったかたは税務課へ申告が必要です。

■土地の申告

▶住宅用地特例の申告

対象 住宅などを建てた、または取り壊したかた

申告期限 平成26年1月20日(月)

▶地目変更の申告

対象 土地の用途を変更したかた

申告期限 平成25年12月27日(金)

■家屋の申告

▶新築住宅の固定資産税減額の申告

対象 住宅(貸家含む)を建てたかた

申告期限 平成26年1月31日(金)

▶建築・増築・減失の申告

対象 建物を建てた(増築含む)、または取り壊したかた

※登記したかたは不要です。

申告期限 平成25年12月27日(金)

▶家屋用途変更の申告

対象 家屋の用途を変更したかた

申告期限 平成25年12月27日(金)

非木造の冷蔵倉庫の所有者は
お知らせください

問税務課家屋係 ☎⑤6769

平成24年度から非木造の冷蔵倉庫について、一般倉庫より評価額が早く減少する計算が適用されています。次に該当する冷蔵倉庫を所有し、まだ市の現地調査を受けていないかたは、ご連絡ください。

- ▶鉄筋コンクリートや鉄骨で造られた建物
 - ▶建物自体に冷蔵機能があり、保管温度が10℃以下
 - ▶建物の総床面積の50%以上を冷蔵倉庫として使用
- ※単に建物内に冷蔵庫を設置している場合は該当しません。

「人・農地プラン」作成に関する集落座談会

問農林畜産課 ☎⑤6742

高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの解決に向け、人と農地の活用についての計画を見直します。

開催日	開催場所	対象地区
13日(金)	市役所新館5階会議室	三本木、切田
16日(月)	J A 大深内支店	大深内、東部、深持
17日(火)	J A 藤坂支店	藤坂、六日町
18日(水)		伝法寺、四和
19日(木)	十和田湖公民館	旧十和田湖町

いずれも
午後6時から
開催

狂犬病予防注射を受けましょう

狂犬病予防法により、犬の飼い主は1年に1度、飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられています。平成25年4月以降、まだ受けさせていなかったは、動物病院で注射を受けさせてください。
受付期限 平成26年1月31日(金)まで

● 市内の動物病院 ●

病院名	住所	電話番号	休診日
小笠原犬猫病院	元町西四丁目7-36	☎② 3346	木曜日、日曜日・祝日の午後
小山田獣医科クリニック	相坂字白上248-82	☎③ 3040	水曜日・日曜日・祝日の午後
草野動物病院	東十四番町26-10	☎② 1594	土曜日の午後、日曜日、祝日
たかむら家畜病院	三本木字西小稲214-5	☎ 090-3644-8282	なし
ふれあい動物病院	西二十二番町5-1	☎⑤ 0911	土曜日の午後、日曜日、祝日

※市外の動物病院で注射を受けたかたは、病院から交付される「狂犬病予防注射済証」を持参の上、市役所で注射済票を受領してください。

☎まちづくり支援課 ☎⑤ 6726



中央病院職員(病院事業職員)募集

平成26年4月採用の医療職員を募集します。

職種および採用人員

- ▼薬剤師 2人
- ▼臨床検査技師 2人
- ▼臨床工学技士 1人

試験会場 市立中央病院
試験日 平成26年1月17日(金)
試験会場 市立中央病院
募集要項 募集要項および受験申込書は中央病院総合案内(本館1階)で配布するほか、中央病院ホームページにも掲載しています。

申込期間 12月2日(月)～27日(金)
申し込み方法 持参または郵送
※郵送の場合、申込期限当日の消印有効
☎中央病院業務課 ☎③ 5121

平成25年度自衛官募集

募集種目 高等工科学校生徒
応募資格 中卒(見込み含む)の15歳以上17歳未満の男性

試験期日 平成26年1月18日(土)
試験場所 八戸福祉公民館(予定)
申込期限 平成26年1月10日(金)

※詳しくはお問い合わせください。
☎自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎⑤ 1346

緑と花のまちづくり推進市民懇談会委員募集

市の緑化行政に市民の意見を反映させるための懇談会委員を募集します。

対象 市民で緑と花に興味のあるかた
募集人数 10人程度

内容 街路樹の管理、道路・公園などの花壇の管理、オープングリーンに関すること
任期 2年

申込期限 12月13日(金)

申し込み方法 都市整備建築課に備え付けの申込書に記入の上提出
☎都市整備建築課 ☎⑤ 6737

高齢者あんしん見守り協力隊募集

日常生活や業務の中で、高齢者などの見守りに協力して下さる団体や民間事業所を募集しています。なお、10月31日現在で58団体が登録しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。
☎高齢介護課 ☎⑤ 6720

市営第二奥瀬団地入居者募集

対象 次のすべてに該当するかた

- ▼持ち家がないかた
- ▼税金の滞納がないかた
- ▼世帯の月平均所得が15万8000円未満のかた
- ▼暴力団員でないかた

種別・募集戸数 3LDK 1戸
申込期間 12月2日(月)～20日(金)

提出書類 入居申込書ほか

※申込書は都市整備建築課に備え付けています。また、家族構成により、必要となる書類があります。詳しくはお問い合わせください。

選考方法 応募者多数時抽選
☎都市整備建築課 ☎⑤ 6738

県営上平団地入居者募集

対象 次のすべてに該当するかた
▼現に同居し、または同居しようとする親族のあるかた

▼収入が政令で定められた金額以下のかた
▼現在、住宅に困っているかた

▼暴力団員でないかた

種別・募集戸数 3LDK 1戸
入居予定日 平成26年2月1日(土)
申込期間 12月2日(月)～16日(月)
選考方法 審査の上、応募者多数時公開抽選
☎上北地域県民局建築指導課 ☎② 8111 内線338

除雪ボランティア募集

市内高齢者宅の玄関先から市道までの簡易な除雪を行うボランティアを募集します。

対象 市内在住のかた
申込期間 12月2日(月)～平成26年1月31日(金)

☎市社会福祉協議会 ☎③ 2992

冬休み子ども学び塾ゆめ寺子屋

とき	内容
① 12月24日(木)	バルーン作り (風船あそび)
② 12月25日(金)	エコクラフトを つくろう
③ 平成26年 1月8日(水)	習字教室
④ 1月18日(土)	算数のいずみ 算数の好きな子 集まれ!

※①～③午後1時30分～3時30分、
④午前10時～正午

対象 ①～③小学3～6年生、
④小学生(保護者も参観可能)
ところ 南公民館

定員 ①～③20人(申込多数時抽選)
④なし

費用 ②のみ400円(材料費)

申込期限 12月15日(日)

※申込時に参加可能な講座を選択し
てください。

申 ①～③南公民館 ☎4416

④南公民館または南小学校・木下
☎22285

創業補助金第3回募集

事業を起す起業・創業などに要
する経費の一部を補助することで、
新たな需要や雇用の創出を図り、地
域経済を活性化させることを目的と
した補助金です。詳しくはホーム
ページをご覧ください。

問(公財)21あおもり産業総合支援
センター ☎017-777-4066

放送大学4月生募集

平成26年度第1学期(4月入学)
の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送やイ
ンターネットを利用して学ぶ通信制
の大学で、心理学・福祉・経済・歴
史・文学・自然科学など幅広い分野
を学べます。

申込期限 平成26年2月28日(金)

※放送大学ホームページでも受け付
けます。

問放送大学青森学習センター

☎0172-330500



リフレッシュスポーツ教室第3期

対象 ①18歳以上の男女(学生を除
く) ②女性(おおむね60歳以上)

※両方に参加はできません。

とき 平成26年1月8日～2月26日

全8回 毎週水曜日

①午前10時～正午

②午後1時30分～3時30分

ところ 市総合体育センター

内容 いろいろな軽スポーツ

定員 ①②各35人(先着順)

費用 ▼新規のかた 2200円

▼第1期・第2期に参加のかた
350円

申込期間 ▼新規のかた 12月4日
(水)～24日(火)

▼第1期・第2期に参加されたかた
12月10日(火)～24日(火)

問参加料を持参の上、市総合体育
センターへ ☎255555

冬休み学習支援教室

対象 小学1年～3年生

とき 平成26年1月7日(火)～10日(金)
午前9時～正午

ところ 市勤労青少年ホーム

定員 各学年7人程度

内容 学習および工作、料理などの
体験学習

費用 500円(教材費など)

申込期限 12月25日(水)

申(公社)市シルバー人材センター
☎250222

市民初心者スキー教室

対象 ①小学3年～中学生

②高校生以上

とき 平成26年1月10日(金)～12日(日)

ところ 十和田湖温泉スキー場

八幡平リゾートスキー場

定員 ①40人 ②10人

持ち物 スキー用具一式

費用 ①8000円 ②1万1000
円(保険料、リフト代)

申込期間 12月3日(火)～23日(月)

問参加料を持参の上、市総合体育
センターへ ☎255555

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎6702

SG GROUP どこよりも、いのちを愛する東北へ。

在宅介護支援センター
居宅介護支援
訪問介護
通所リハ
短期入所
施設入所
訪問リハ

社会福祉法人 みやぎ会
介護老人保健施設 **とわだ**

〒034-0107 十和田市大字洞内字長田 60-6
TEL 0176-27-3131

mail: jimu-towada@sg-miyagakai.or.jp HP: http://sgtowada.blog36.fc2.com/

入会会員募集中

<経験を活かして働いてみませんか>

シルバー人材センターでは就業を希望する60歳以上の高齢者を募集しています

◆ 入会に関する説明会 毎月第2・第4水曜日開催(9時～)

仕事は…

- 家庭の草取り
- 空地等の草刈り
- 農作業の手伝い
- 庭木の手入れ
- 簡単な家事援助
- 荷物の運搬
- 軽易な大作業
- 蜂の巣駆除
- 家庭等の掃除
- 庭木薬剤散布 等

詳しくは
(公社)十和田市シルバー人材センター ☎25-0222 まで

アーツ・トワダ ウィンターイルミネーション

約30万球の青色LEDの光がアートの広場全体を幻想的に演出します。光とアートの競演をお楽しみください。

とき 12月4日(水)～25日(水)
午後4時30分～10時
ところ アート広場
観光推進課 ☎6772



記帳・帳簿保存制度記帳説明会

平成26年1月から事業所得などがある全てのかたが記帳・帳簿保存制度の対象となり、記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

対象 白色申告のかたで不動産所得 または事業所得のあるかた
とき 12月10日(火)
▼不動産所得 午前10時～11時30分
▼事業所得 午後2時～3時30分

ところ 十和田奥入瀬合同庁舎
国税務課 ☎6767
十和田税務署 ☎3151

自然エネルギー発電フォーラム

農業生産と共存できる地域型自然エネルギー発電による地域の活性化を一緒に考えてみませんか。

とき 12月12日(木) 午後6時～9時
ところ 市民文化センター
内容 ▼基調講演 「市民・地域共同発電所づくりで農村地域を元気に」

▼パネラー講演 ①「中型風力発電によるコミュニティ風車」

- ②「農業用水を利用した小水力発電」
- ③「農業と太陽光発電」
- ④「稲生川を活用した小水力発電の紹介」

▼デイスカッション

※詳しくはお問い合わせください。
NPO法人どんぐりの森・山楽校 川村 ☎9153

ボーイスカウト募集説明会

対象 小学校就学前年の園児および小学1年生
※性別は問いません
とき 12月15日(日)
午前9時30分～正午

ところ 中央公民館
申問 日本ボーイスカウト十和田第1団・苫米地 ☎8355

平成25年度十和田湖環境保全会議

とき 12月18日(水) 午後1時～3時
ところ 富士屋ランドホテル
講演 ▼演題 「湖水中の溶存有機物の質を手掛かりにその起源と動態に迫る」

講師 北里大学獣医学部生物環境科学科
講師・農学博士 眞家 永光さん
青森県環境政策課 ☎017-734-9242

冬休みおはなし会

とき 12月22日(日)
午前10時30分～11時30分
ところ 市民図書館
内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など



市民図書館 ☎7808

ジュニアオーケストラ十和田「第11回定期演奏会」

とき 12月23日(月) 午後2時開演
ところ 市民文化センター
演奏曲目 セビリアの理髪師、軽騎兵、きよしこの夜(合唱)、ジン

グルベル(合唱)など
賛助出演 南小学校合唱部、切田中学校文化部

学校文化部
問 スポーツ・生涯学習課 ☎2313

◆駒っこランドクリスマスウィーク◆

とき 12月14日(土)～23日(月) 申問 称徳館 ☎262100
ところ 馬事公苑(駒っこランド)
期間中「サンタくじ」「ミニサンタをさがそう」を開催

■クリスマス会 とき 15日(日) 午前10時～
内容 ▶ケーキプレゼント▶ジャグリングショー&バルーンアートプレゼント▶ゆるキャラじゃんけん大会など

■クリスマス体験教室 とき 22日(日) 午前10時～
内容 ①フラワーアレンジメントツリー②リース③フォトフレーム

費用 ①②1,000円(各先着10人)、③500円
※①②は12日(木)までにお申し込みください。
※詳しくはホームページをご覧ください。



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎6702

消費者金融が倒産する前に！

借金の相談無料、任意整理1社2万5千円

- ①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
- ②金利が25パーセント前後だった。

上記①、②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。一度ご来所いただくだけです。お電話ください。

アカシアの森法律事務所 弁護士 今井 正
☎0176-51-4317 住所 十和田市西二番町8-4

いわ木の家 リフォーム完成見学会

築25年の家族の思い出がたくさん詰まった家を全面リフォームしました。

日時：12月7日(土)・8日(日) 10:00～16:00
場所：十和田市三本木字西金崎381-5
(十和田西小学校の南側入口付近)

当日はのぼりを目印にご来場ください！

(有)岩木建設 十和田市大字洞内字井戸頭175-1 ダイナムパチンコ隣
☎27-2906 (24時間ホットラインサービス) <http://www.iwakinoie.co.jp>



ご覧ください！

十和田市の

情報満載



市では、インターネットやメールなどさまざまな媒体を活用し、イベントや生活に役立つ情報を発信しています。

☎総務課広報男女参画係 ☎⑤ 6702



パソコンで



携帯で



テレビで

● 十和田市ホームページ ●



皆さんの生活に役立つ情報から市のイベント情報まで幅広くお知らせ。また、市民の皆さんの活躍を「十和田市ブログ」、「十和田市写真館」で発信しています！

十和田市

検索

● 駒らん情報めーる ●



地域の安全・安心に関する情報や災害情報を瞬時に配信しています。また、イベントなど地域に密着した情報も随時配信しています。



◀ QRコードを読み取り空メールを送信

● あなたの街のデジ便り ●



RAB青森放送の自治体データ放送に市も参加しています。テレビのリモコンの「d」ボタンを押し、「あなたの街のデジ便り」に合わせると市からの連絡事項やイベント情報を見ることができます。



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。費用の記載がないものは無料です。

生け花公開レッスン & 生け花体験 (クリスマスの花)

小原流一洋会の生け花のレッスン風景を公開します。また、クリスマスに飾る花の生け方の体験会も開催します。

とき ①公開レッスン 12月7日(土) 午後1時30分～4時30分

②生け花体験 12月21日(土)

▶午前10時～▶午後1時30分～

▶午後3時10分～

ところ 市民文化センター

定員 ①なし②各回15人

費用 ①なし②1,500円

持ち物 ①なし②花ばさみ(貸し出し用有)、エプロン、タオル

講師 小西洋子

申し込み方法 ①直接

②12月16日(月)まで

☎小原流一洋会

☎② 8102



第26回北里大学交響楽団部 定期演奏会

とき 12月7日(土) 午後5時～

ところ 市民文化センター

演奏曲目 ジュラシックパーク、シルヴィア組曲ほか

☎北里大学交響楽団部 ☎090-9908-0665

よさこいチーム馬花道 10周年記念公演

とき 12月14日(土)

午前10時～午後2時

ところ 十和田湖公民館

☎馬花道10周年記念公演実行委員会事務局・対馬 ☎090-2602-6046

新春百人一首かるた会

対象 小学生以上

とき 平成26年1月4日(土)

午前10時～正午

ところ 中央公民館

☎十和田百人一首愛好会 ☎③ 0130

クリスマスコンサート ～5人のソプラノによる共演～

とき 12月7日(土) 午後5時30分～

ところ 現代美術館

☎Luglio Concertino・亀山

☎050-5858-5342

舞悠会 舞悠会演奏会

とき 12月14日(土) 午後0時30分～

ところ 沢田悠学館

内容 新舞踊、手踊り、歌謡、お笑いなど

☎舞悠会・新屋敷 ☎⑦ 2701

十和田ジュニアアルペンスキーチーム会員募集

対象 小学生以上

練習日 12月中旬～平成26年3月40日程度(ナイター含む)

ところ 十和田湖温泉スキー場

申込期限 12月20日(金)

☎同チーム・澤巳 ☎⑦ 1378

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤ 6702

《お気軽にご相談ください》

十和田ひまわり基金法律事務所 《青森県弁護士会所属》 弁護士 橋本明広
十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

取扱業務

民事全般、不動産、離婚、相続、成年後見、債務整理、会社関係、刑事
(上記以外の事件も取り扱っています。)

相談料 初回60分 5,250円(税込)

(個人の多重債務相談は無料です。)

相談は電話又は来所による予約制です。

☎0176 (21) 5162 (受付時間 平日9時～17時30分)
<http://www.towada-himawari.com>

学生服販売

中学入学者早期 予約受付中



ハウスクリーニング

お困り事何でも何でも
お見積無料 ご相談ください

介護用品販売



おおさかや (株) 相坂屋

十和田市稲生町15-12 ☎0120-02-1110

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	2日(月)・16日(月) 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのもめごとなどの相談	13日(金) 午後1時～3時
◆特設行政・人権相談 行政機関の業務に対する苦情・意見・要望や家庭内・隣近所のもめごとなどの相談	6日(金) 午前10時～午後4時 ※新館5階会議室、十和田湖支所でも同時開催
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	25日(水) 午後1時～4時 ※18日(水)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	12日(木) 午後1時～3時
◆くらしとお金の相談 多重債務・生活資金などの相談	11日(水) 午前10時～午後4時 ※要予約
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金 午前9時30分～午後3時30分 ※要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	17日(火) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

☎まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆家庭児童・婦人相談 虐待、育児、DV被害、離婚などの相談	毎週月～金曜日 ※祝日を除く

申福祉課 ☎⑤ 6716

内容	日時
◆ふれあい相談所 法律相談 弁護士による財産・金銭・借地・保証人などに関する相談	12日(木) 午後1時～4時 定員8人 ※10日(火)午前9時から受付開始

ところ 市民図書館

☎市社会福祉協議会 ☎② 7938

内容	日時
◆市税夜間納付窓口	2日(月)～6日(金) 20日(金)・24日(火)～26日(木)
◆市税夜間相談窓口	20日(金)・24日(火)～26日(木)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課(7番窓口)
☎収納課 ☎⑤ 6761

休日当番医 ☎健康増進課 ☎⑤ 6790

1日(日)	かわむらクリニック ☎②01505
8日(日)	篠田医院 ☎③2022
15日(日)	阿部クリニック ☎⑤1122
22日(日)	鈴木内科医院 ☎⑤1111
23日(月)	十和田泌尿器科 ☎②7340
29日(日)	遠藤内科医院 ☎③6318
30日(月)	のづき内科小児科クリニック ☎②01880
31日(火)	田島クリニック ☎③5002
1月1日(水)	十和田東病院 ☎⑤25252
2日(木)	十和田産婦人科内科クリニック ☎③7777
3日(金)	泉山内科 ☎⑤1881
5日(日)	高松病院 ☎③6540

その他の催し <>…開始時間

1(日)	▶十和田市納税貯蓄組合連合会 納税作品展～市民文化センター(☎収納課 ☎⑤6762) (～27日) ▶第41回さつきフェスティバル<9:30>～市民文化センター(☎さつき幼稚園 ☎②1636) ▶現展北奥羽支部女流展(絵画展) <10:00>～市民文化センター(☎現展北奥羽支部 ☎②1971) ▶劇団INTELVISTA公演「ダウングレイダー！」<13:30>～市民文化センター(前売り券1,500円、当日券2,000円)(☎劇団INTELVISTA ☎090-9742-6169)
5(木)	▶チャリティー ダンスパーティ<18:00>～市民文化センター(前売り券500円、当日券600円)(☎十和田名球会 ☎②6186)
6(金)	▶星空観望会「冬の星座とアイソン彗星」<19:00>～市民文化センター(要申込)(☎市民文化センター ☎⑤25200)
8(日)	▶ピアノ発表会<13:00>～市民文化センター(☎ピアノ教室まいた ☎090-5598-0818)
11(水)	▶ゴスペラーズ坂ツアー2013-2014「ハモ騒動」<18:30>～市民文化センター(6,000円)(☎市民文化センター ☎⑤25200)
14(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00>～勤労青少年ホーム(☎健康増進課 ☎⑤1181) (28日も開催) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」<10:30・13:30>～市民図書館(☎市民図書館 ☎③7808) (28日も開催)
15(日)	▶十和田みなみ幼稚園 クリスマス発表会<9:20>～市民文化センター(☎十和田みなみ幼稚園 ☎③3797) ▶ほなみ保育園 X'masおゆうぎ会<18:00>～市民文化センター(☎ほなみ保育園 ☎②2589)
19(木)	▶プロジェクト・オブ・ザ・イヤー 2013<10:20>～市民文化センター(☎三本木農業高等学校 ☎③5341)
21(土)	▶十和田カトリック幼稚園 クリスマスお祝い会 <13:00>～市民文化センター(☎十和田カトリック幼稚園 ☎③2518)
22(日)	▶チビッコハウス保育園 お遊戯会<9:30>～市民文化センター(☎チビッコハウス保育園 ☎③6333)
23(月)	▶ゆみこピアノ教室発表会<13:30>～市民文化センター(☎ゆみこピアノ教室 ☎②8432)
25(水)	▶県立三本木農業高等学校 吹奏楽部 第1回定期演奏会<18:00>～市民文化センター(☎三本木農業高等学校 ☎③5341)
26(木)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<10:00・13:30>～保健センター(☎木津 ☎②5745・黒子 ☎090-2796-0999)

とわだ 子とも議会 開催!!

市議会が行われている議場を会場に、市内小学校から21人の児童が子ども議員として参加。十和田市について質問します!

とき 12月25日(水) 午前9時30分～正午

ところ 市議会議場

※傍聴席は数に限りがあります。先着順となりますのでお早めにお越しください。

☎スポーツ・生涯学習課 ☎⑦ 2318



● 広報とわだ 10月号および11月号の訂正とお詫び ●

▶10月号14ページ南公民館「アロマクラフト手づくり講座」活動日の「第2(木)10:00・11:30」は「第2(木)10:00・19:00」の誤りでした。

▶11月号12ページ「十和田市老人福祉大会」文中、「力石健さん」は「力石健さん」の誤りでした。

訂正し、お詫びいたします。

Pick up



文化でまちづくり

第44回

十和田市民文化祭

11月2日から4日にかけて、市民文化センターで「第44回十和田市民文化祭」が開催されました。

参加団体らは、舞台部門と展示部門に分かれ、日頃の活動の成果を披露。訪れた観客の目を楽しませました。



challenge 文化を体験!

文化祭期間中、楽器や踊りなどの体験コーナーが設けられました。楽器の演奏に挑戦した参加者は、上手に弾くことができると、うれしそうな笑顔を見せていました。



- 1 満面の笑顔でフラダンスを披露
- 2 迫力ある演奏で観客を魅了した県立三本木高校附属中学校吹奏楽部
- 3 ジュニアオーケストラ十和田に新しく入団した団員がバイオリンの演奏を披露
- 4 子ども歌舞伎「白波五人男」で堂々とした演舞を見せる子どもたち
- 5 情感を込めたコーラスが会場全体に響きわたる
- 6 お客様の疑問に丁寧に答える北里大学自然部員
- 7 作品一つ一つをじっくりと眺める姿が見られました



❖市民文化祭の写真は市ホームページ「十和田市写真館」で公開しています。

人口と世帯 平成25年10月末現在 ※（）内は前月比

■人口/64,692人（-2人）男/30,977人（-9人）女/33,715人（+7人）
 ■世帯数/27,129世帯（+34世帯）



～今日も無事でいてほしい～
 みんなでつろう安全・安心なまち
 セーフコミュニティ十和田

第134号 平成25年12月1日発行 毎月1回 1日発行
 編集・発行 十和田市総務部総務課
 〒034-8615 青森県十和田市西十二番町6番1号
 ☎0176⑤6702 FAX 0176②5100

ホームページ <http://www.city.towada.lg.jp/>
 携帯サイト <http://www.city.towada.lg.jp/m/>
 暮らし情報める QRコードを読み取り空メール送信

